

平成29年度

事業報告及び決算報告書

社会福祉法人 川崎市多摩区社会福祉協議会

平成29年度 事業報告

平成29年度は事業計画の3つの基本方針に沿い、各事業を実施しました。

基本方針1については、第4期地域福祉活動計画策定にあたり、行政計画である第5期地域福祉計画の策定と連携を取りながら、会員種別会議や地域住民懇談会での意見聴取を経て、「多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区」を行政計画と共通の基本理念とした内容の計画策定に至りました。

基本方針2については、平成28年度から取り組んできた本会会長の諮問委員会である「地区社会福祉協議会のあり方検討委員会」による検討が終了し、報告書により会長に答申がなされ、この答申内容を今後の地区社協支援に向けた区社協としての指針とすることが理事会において承認されました。

基本方針3については、広報啓発として、本会発行の広報紙をタウン誌上に掲載し、これまで本会広報紙を手にする機会のなかった方々の目にも留まるようにすることで、一層の広報周知につなげることができました。

また、第10回多摩区社会福祉大会においては、昨年度と同様第2部を記念映画上映とし、知的障害とその家族を取り巻く問題をテーマとした作品を上映しました。この際の入場者数は約800名に及びました。

このほか、地域福祉の推進にあたり、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、保護司会、町会自治会、行政、関係施設や機関等と連携を図りながら、様々な地域福祉事業を実施しました。

○ ボランティア活動の振興においては、ボランティア入門講座に際し、前述の多摩区社会福祉大会記念映画上映と同様知的障害者に対する理解とボランティア活動へのきっかけ作りをテーマとし、知的障害疑似体験による講座を開催しました。多摩区内外から多くの参加があり、関心の高さが伺えました。

○ 福祉教育においては、福祉教育セミナー小地域版で、登戸の複合施設K F J 多摩のご協力により、知的障害のある方が通う施設「はなもも」「はなみずき」を訪問し、地域の中でともに暮らす仲間として、互いを理解しあうことにつながりました。

また、教職員との福祉学習についての交流会を開催し、小学校教諭とゲストティーチャーのご協力により、事例発表から福祉学習を学ぶ機会を作り、共に学び合いました。

○ 移送・送迎サービス事業においては、送迎サービスを平成29年度で終了し、同時に移送サービスの利用対象を拡大することで、送迎サービスのみを利用していた方にも移送車両によるサービス利用に移行することができるようになりました。

○ 区内4か所の老人いこいの家において、どなたでもお越しいただける居場所機能と相談機能を兼ね備えた「ふくし寄合処たま」を月1回開催し、多摩区役所地域みまもり支援センターや地域包括支援センターのご協力を得ながら、相談支援機能の強化につなげました。

1 法人運営事業

理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会、正副会長会議、担当理事会議、種別会議を開催し、適正かつ円滑な法人運営及び事業活動の推進を図りました。

この他、日本女子大学から社会福祉士の相談援助実習と、聖マリアンナ医科大学看護専門学校看護学生の体験学習の受入れを行い、社会福祉実践の学習の場を提供し、福祉人材養成等の協力支援に努めました。

(1) 理事会の開催

期 日	内 容	会 場
6 月 9 日	① 平成 28 年度事業報告並びに資金収支決算報告について ・監事監査報告 ② 平成 29 年度定時評議員会の招集について その他 ・地域福祉貢献事業起業助成金について ・第 10 回多摩区社会福祉大会実行委員会委員について 出席：理事 12 名 監事 1 名	福祉パル たま
6 月 23 日	① 正副会長の選任について ② 顧問就任について ③ 評議員選任・解任委員会委員の選任について ④ 経理規程の一部改正について ⑤ 入会の承認について その他 ・担当分野別理事の確認について ・第 4 期地域福祉活動計画骨子（案）について 出席：理事 12 名 監事 3 名	福祉パル たま
10 月 29 日	① 平成 29 年度資金収支補正予算（案）について ② 経理規程の一部改正について ③ 評議員候補者の推薦について ④ 第 4 期地域福祉活動計画策定中間報告について ⑤ 平成 29 年度第 2 回評議員会の開催について その他 ・会長の職務執行状況報告について 出席：理事 8 名 監事 3 名	福祉パル たま
2 月 23 日	① 第 4 期地域福祉活動計画策定（案）について ② 平成 29 年度第 3 回評議員会の開催について その他 ・第 10 回多摩区社会福祉大会開催報告について ・本会リーフレットの刷新について 出席：理事 8 名・監事 3 名	福祉パル たま

3 月 14 日	① 平成 29 年度第 2 次資金収支補正予算（案）について ② 平成 30 年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について ③ 地区社会福祉協議会のあり方検討委員会報告書（答申）の取り扱いについて その他 ・会長の職務施行状況報告について ・第 4 期地域福祉活動計画概要版について 出席：理事 11 名 監事 3 名	福祉パル たま
----------	---	------------

(2) 監事会の開催

期 日	内 容	会 場
5 月 25 日	平成 28 年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の監査 出席：監事 2 名	福祉パル たま

(3) 評議員会の開催

期 日	内 容	会 場
6 月 23 日 定時評議員会	① 平成 28 年度事業報告並びに資金収支決算報告について ・監事監査報告 ② 理事及び監事の選任について 出席：評議員 18 名 監事 1 名	福祉パル たま
11 月 16 日	平成 29 年度資金収支補正予算（案）について その他 ・報告事項 第 4 期地域福祉活動計画策定中間報告について 出席：評議員 19 名 正副会長 3 名 監事 3 名	福祉パル たま
3 月 28 日	① 平成 29 年度第 2 次資金収支補正予算（案）について ② 平成 30 年度事業計画（案）および資金収支予算（案）について その他 ・報告事項 第 4 期地域福祉活動計画策定について 出席：評議員 20 名 正副会長 3 名 監事 3 名	福祉パル たま

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

期 日	内 容	会 場
11 月 6 日	① 委員長の選任について ② 評議員の選任について 出席：評議員選任・解任委員会委員 4 名	福祉パル たま

(5) 正副会長会議の開催

期 日	内 容	会 場
5 月 31 日	6 月 9 日開催の理事会ならびに 6 月 23 日開催の評議員会について その他 ・ 地域福祉貢献事業起業助成金について ・ 第 10 回多摩区社会福祉大会実行委員会委員について 出席：正副会長 3 名	福祉パル たま
8 月 7 日	今後の区社協運営について 出席：正副会長 3 名	福祉パル たま
8 月 21 日	区社協の任意団体化について 出席：正副会長 3 名、市社協常務理事・事務局長	福祉パル たま

(6) 担当理事会会議の開催

① 法人運営、福祉サービス利用支援・在宅福祉サービス部門（合同）

期 日	内 容	会 場
9 月 15 日	① 第 3 期地域福祉活動の進捗状況について ② 第 4 期地域福祉活動計画素案に対する意見聴取並びに今後のスケジュールについて 出席：5 名	福祉パル たま
12 月 6 日	第 4 期地域福祉活動計画素案について 出席：3 名	福祉パル たま

② 地域福祉活動推進部門

期 日	内 容	会 場
9 月 20 日	① 第 3 期地域福祉活動の進捗状況について ② 第 4 期地域福祉活動計画素案に対する意見聴取並びに今後のスケジュールについて 出席：4 名	福祉パル たま
12 月 7 日	第 4 期地域福祉活動計画素案について 出席：4 名	福祉パル たま

(7) 種別会員会議の開催

① 第 1 種会員会議（公私社会福祉事業施設）

期 日	内 容	会 場
8 月 25 日	① 第 4 期地域福祉活動計画について ② 助成金配分委員会委員の選出について ③ 情報交換 出席：11 団体 11 名	福祉パル たま
3 月 5 日	① 第 4 期地域福祉活動計画について ② 福祉教育推進委員会委員の選出について ③ 情報交換 出席：6 団体 6 名	福祉パル たま

② 第2種会員会議（地区社会福祉協議会）

期 日	内 容	会 場
8 月 21 日	第4期地域福祉活動計画について 出席：4団体4名	福祉パル たま

③ 第4種会員会議（区保護司会）・第5種会員会議（区町内会連合会）

期 日	内 容	会 場
8 月 28 日	第4期地域福祉活動計画について 出席：7名	福祉パル たま

④ 第6種（障害者等当事者団体）・第7種（ボランティアグループ）会員会議

期 日	内 容	会 場
8 月 29 日	① 第4期地域福祉活動計画について ② 助成金について ③ 情報交換 出席：12団体 12名	福祉パル たま
3 月 15 日	① 第4期地域福祉活動計画について ② 各種委員の推薦について ③ 情報交換 出席：14団体 14名	福祉パル たま

⑤ 第8種会員会議（社会福祉に関係する組織・団体、機関）

期 日	内 容	会 場
8 月 21 日	① 第4期地域福祉活動計画中間見直しについて ② 情報交換 出席：12団体 12名	福祉パル たま

※第3種会員会議（区民生委員児童委員協議会）は団体の理事会にて協議がなされました。

(8) 実習生及び視察・見学の受入れ

	学 校 名	実習期間・人数
1	日本女子大学社会福祉学科 3,4年 2名	9月19日～11月20日 (計24日間)
2	聖マリアンナ医科大学看護専門学校 1年 34名	10月2日、10月3日 (2日間) ※老人いこいの家にて受入れ

(9) 賛助会員の募集実績

() 内は前年度実績

地 区	件 数	実 績 額
登戸地区	549 件 (541 件)	1,093,000 円 (1,065,000 円)
菅地区	680 件 (692 件)	797,000 円 (827,000 円)
中野島地区	252 件 (269 件)	390,000 円 (414,000 円)
稲田地区	795 件 (770 件)	1,065,000 円 (1,053,000 円)
生田地区	1596 件 (1536 件)	2,269,805 円 (2,332,000 円)
合 計	3,872 件 (3,808 件)	5,614,805 円 (5,691,000 円)

(10) 職員研修の実施

職員を中心に、関係機関・団体が開催した各種会議及び研修会に参加し、情報の収集や資質の向上等に努めました。また、生活福祉資金貸付制度について、職員の理解を深めるために勉強会を開催しました。

(11) 苦情解決の実施と推進

社会福祉法に基づいて、サービス利用者や区民等からの苦情に対しての受付体制を明示し、法人運営の信頼性を高めるとともに、寄せられた意見を職員が共有し、その解決に努める体制を整えています。

なお、平成 29 年度の苦情申立書による苦情受付は 0 件でした。

2 調査・研究事業

行政計画である地域福祉計画と連携を図るため、第 3 期地域福祉活動計画期間を 1 年繰り上げ第 4 期地域福祉活動計画の策定を行いました。部門別担当事会議において計画の進行管理及び策定を行いました。この他、区社協役員等ならびに地区社協役員の研修会を開催いたしました。

(1) 地域福祉活動計画の進行管理

実施日	実施内容
6 月 23 日	理事会・評議員会 ◇ 第 4 期地域福祉活動計画骨子(案)について
8 月 21, 23, 25, 28, 29 日	会員種別会議（各種別会員及びその構成員等を対象に開催） ◇ 第 4 期地域福祉活動計画の方向性について

9月～10月	地域住民懇談会(登戸、菅、中野島、稲田、生田地区で各1回開催) ◇ 地域の課題と第4期地域福祉活動計画の方向性について
9月15日	担当理事会(法人運営、福祉サービス利用支援、在宅福祉サービス部門) ◇ 第4期地域福祉活動計画の方向性について
9月20日	担当理事会議(地域福祉活動推進部門) ◇ 第4期地域福祉活動計画の方向性について
10月27日	理事会 ◇ 第4期地域福祉活動計画中間報告について
11月16日	評議員会 ◇ 第4期地域福祉活動計画中間報告について
12月6日	担当理事会議(法人運営、福祉サービス利用支援、在宅福祉サービス部門) ◇ 第4期地域福祉活動計画(素案)について
12月7日	担当理事会議(地域福祉活動推進部門) ◇ 第4期地域福祉活動計画(素案)について
2月23日	理事会 ◇ 第4期地域福祉活動計画(最終案)の承認
3月14日	理事会 ◇ 第4期地域福祉活動計画策定報告
3月28日	評議員会 ◇ 第4期地域福祉活動計画策定報告

(2) 区社協役員等並びに地区社協役員研修会の開催

第10回多摩区社会福祉大会を研修会と位置付け実施しました。

3 企画広報事業

(1) 区社協だより「多摩」の発行

本会の事業活動の紹介や、関連する福祉情報の提供を行うとともに、広く福祉の啓発をするため、区社協だより「多摩」を4回発行しました。本会の会員や関係機関等への配布と併せ、多摩区内の町会・自治会での回覧(年3回)と今年度より新たにタウン誌の一部ページを買い取った形での掲載(年1回)を行いました。

また、昨年度と同様、本会ホームページへの掲載や音声版の作成等、より多くの区民への情報提供に努めました。

発行日	内 容	発行部数
7月7日 (第74号)	① 社会福祉協議会とは ② 平成28年度決算 ③ 平成29年度予算 ④ 賛助会員募集 ⑤ たまぼらひろば開催案内 ⑥ 地域住民懇談会開催案内 ⑦ 移送サービス利用会員募集	42,600部 (1頁) タウン誌 1面

9月1日 (第75号)	① 会長挨拶 ② 平成28年度事業報告 ③ 平成29年度事業計画 ④ 赤い羽根共同募金運動への協力をお願い ⑤ 年末たすけあい運動「慰問金」申請について ⑥ 福祉教育推進委員会からのお知らせ ⑦ ボランティアセンターからのお知らせ・募集 ⑧ 老人いこいの家からのお知らせ ⑨ 移送サービス利用会員募集 ⑩ 地域福祉貢献事業助成金のお知らせ 他	6,800部 (12頁)
12月1日 (第76号)	① 年末たすけあい運動への協力をお願い ② 第10回多摩区社会福祉大会開催案内 ③ 第4期地域福祉活動計画 ④ 老人いこいの家からのお知らせ ⑤ ウォーキング講座開催のご案内 他	6,800部 (4頁)
3月1日 (第77号)	① 共同募金、年末たすけあい募金報告 ② 第4期地域福祉活動計画 ③ ボランティアセンター運営委員・福祉教育推進委員募集 ④ 第10回多摩区社会福祉大会報告 ⑤ 福祉教教育セミナー区域版開催報告 ⑥ いこいの家公開講座開催報告 他	6,800部 (4頁)

(2) ホームページの企画・運営

各種講座の周知や広報紙の発行、Facebook の運用により、ボランティア募集情報等の最新情報の紹介記事の更新を行いました。

(3) 第10回多摩区社会福祉大会の開催

社会福祉に関する啓発活動を広く行うとともに、多年にわたり地域福祉に貢献された個人及び団体に感謝を表することを目的として、地区社会福祉協議会、町会・自治会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、ボランティア・当事者団体、その他関係機関の協力のもと、第10回多摩区社会福祉大会を開催しました。

第1部の記念式典では、6名8団体へ感謝状の贈呈を行い、第2部の記念映画上映では、「くちづけ」を上映し、多くの地域住民の方々にご参加いただきました。

① 多摩区社会福祉大会

期 日	内 容	会 場
2月14日	第一部 記念式典 第二部 記念映画上映「くちづけ」 参加者：800名	多摩市民館 大ホール

② 多摩区社会福祉大会実行委員会

期 日	内 容	会 場
6 月 23 日	① 実行委員会委員長及び副委員長の選任について ② 第 9 回多摩区社会福祉大会報告について ③ 大会の予算及び構成について ④ 集客方法について ⑤ 来賓について ⑥ スケジュールについて 出席：9 名	福祉パル たま
10 月 27 日	① 記念映画上映について ② 開催要綱について ③ 感謝状贈呈について ④ 活動 PR スライドショーについて ⑤ 各地区社協への協力依頼について 出席：7 名	福祉パル たま
12 月 13 日	① 感謝状贈呈について ② 活動 PR スライドショーについて ③ 会場等レイアウトについて ④ 当日の進行及び担当について ⑤ 現在の進捗状況について ⑥ 第 11 回多摩区社会福祉大会開催候補日について 出席：6 名	福祉パル たま

(4) 福祉関係情報の提供

区内のボランティアグループの会報、市内社会福祉協議会の広報紙、福祉新聞やタウン誌等、地域性の高い資料を手にとりやすいようレイアウトを変更して配置しました。

(5) 各種行事への参加協力

① 「第 17 回多摩ふれあいまつり」への助成と参加協力

「第 17 回多摩ふれあいまつり（たまわかくさー多摩区当事者・ボランティア連絡会ー・同実行委員会主催）」の開催経費を助成するとともに、後援事業として多摩市民館と実行委員会事務局を担いながら、「第 17 回多摩ふれあいまつり」に参加・協力しました。

② 「第 15 回たまたま子育てまつり」への助成と参加協力

「第 15 回たまたま子育てまつり」（同実行委員会主催）の開催経費を助成するとともに、多摩市民館と実行委員会事務局を担いながら、当日のまつりを支えるボランティアの調整等を行いました。

③ 「第 40 回多摩区民祭」への助成と参加協力

「第 40 回多摩区民祭」への助成を行うとともに、募金活動やパネル展示、広報

紙の配布等によるPR活動を行いました。

期 日	内 容	会 場
6 月 18 日	第 17 回多摩ふれあいまつり 本会の活動パネルの展示と広報紙等の配布 参加者：3,500 名	多摩区役所 総合庁舎
9 月 17 日	第 15 回たまたま子育てまつり 本会が実施している子育てサロンのチラシの設置による広報活動 参加者：3,500 名	多摩区役所 総合庁舎
11 月 18 日	第 40 回多摩区民祭 ① PR活動として広報紙等の配布 ② 多くの方に出店ブースに来ていただき、社会福祉協議会の活動を知っていただけるよう、イベントとしてフェイスペインティングを実施 ③ リーフレットや共同募金会のクリアファイルをオリジナルのエコバックに入れて配布 ブースへの来場者：300 名	生田緑地

④ 「第 67 回社会を明るくする運動多摩区推進委員会」への助成

「第 67 回社会を明るくする運動」の効果的な展開に寄与するため、多摩区推進委員会に開催経費の助成を行いました。

4 連絡・調整事業

(1) 助成金配分委員会の開催

6・7 種会員への助成額の検討や、今後の安定した事業運営に向けた協議を行いました。

期 日	内 容	会 場
6 月 15 日	① 平成 28 年度寄付金品の受入及び配分状況報告 ② 平成 29 年度の活動助成及び行事助成について 出席：9 名	福祉パル たま
12 月 4 日	① 地域福祉貢献事業起業助成金申請の審査について 出席：10 名	福祉パル たま
3 月 2 日	① 寄付金品の受入れ及び配分状況報告について ・平成 29 年度寄付金品の受入れ状況報告 ・平成 29 年度配分状況報告 ② 平成 30 年度活動助成及び行事助成について 出席：8 名	福祉パル たま

(2) 自主財源確保のための広報活動の実施

広報活動の一環として、多摩区社会福祉大会や各種おまつり等のイベントで活動PRスライドショーの上映やパンフレット等の配布を行いました。また、区社協の

ホームページへの記事掲載をはじめ、賛助会員への新規加入の呼び掛け、寄付金の募集等を行い、協力者の拡充に繋がるよう努めました。

(3) 地区社会福祉協議会のあり方検討委員会の開催

会長の諮問委員会として「地区社会福祉協議会のあり方検討委員会」を設置し、平成 28 年 7 月 25 日以降、2 か月に 1 回のペースで計 10 回の検討を重ね、平成 30 年 2 月 23 日開催の理事会において会長あてに協議の結果を答申いたしました。

今後は「地区社会福祉協議会のあり方指針」として、区社協は地区社協支援指針として、地区社協は活動指針として進めてまいります。

期 日	内 容	会 場
5 月 22 日	① 予算・会費・賛助会費のまとめについて ② 組織・会員について 出席：16 名	福祉パル たま
7 月 3 日	① 組織・会員について ② 区社協・区役所との連携について 出席：16 名	福祉パル たま
9 月 4 日	① 組織・会員について ② 区社協・区役所との連携について ③ 共同募金・寄付金について 出席：12 名	福祉パル たま
11 月 6 日	① 報告書（素案）について 出席：13 名	福祉パル たま
12 月 18 日	① 報告書（修正案）について ② 今後のスケジュールについて 出席：16 名	福祉パル たま

5 助成事業

区民に身近な地域での住民主体による福祉・ボランティア活動を推進するため、各地区社会福祉協議会をはじめ、各種福祉団体や当事者団体の活動に対して、情報提供や連絡調整等の協力・支援を行うとともに、各種助成事業を通じて、地域福祉活動や在宅福祉活動の支援を行いました。平成 29 年度より、子ども食堂や認知症カフェなど地域で新たな動きがでてきていることから、区社協として「地域福祉貢献事業起業助成金」を創設し資金面での支援を行いました。（詳細は 36 頁のとおり）

- (1) 地域福祉活動費助成（賛助会費原資による）
- (2) ふれあい活動支援事業費助成（会食・配食・ミニデイサービス活動）
- (3) 地域福祉貢献事業起業助成金（子ども食堂・認知症カフェ等新規起業団体）

6 地域福祉活動事業

(1) 子育て支援推進事業

① ふれあい子育てサロン「いちにのさん！」の開催

0歳から2歳くらいの子どもとその保護者が自由に過ごせる場所として、稲田小学校の教室をお借りし、保育ボランティア「ぼけっと」の協力のもと開催しました。（月1回第4水曜日、12月は第3週水曜日に開催）

期 日	参 加 者	会 場
4月26日	参加者 12組 ボランティア 5名	稲田小学校
5月24日	参加者 8組 ボランティア 5名	稲田小学校
6月28日	参加者 11組 ボランティア 6名	稲田小学校
7月26日	参加者 10組 ボランティア 5名	稲田小学校
8月23日	参加者 6組 ボランティア 4名	稲田小学校
9月27日	参加者 12組 ボランティア 4名	稲田小学校
10月25日	参加者 9組 ボランティア 5名	稲田小学校
11月22日	参加者 14組 ボランティア 4名	稲田小学校
12月20日	参加者 15組 ボランティア 5名	稲田小学校
1月24日	参加者 15組 ボランティア 5名	稲田小学校
2月28日	参加者 15組 ボランティア 4名	稲田小学校
3月28日	参加者 16組 ボランティア 6名	稲田小学校

参加親子合計：46組（うち新規24組）、年間延べ143組

ボランティア活動者数：6名、年間延べ58名

1回平均：親子11組、ボランティア4名（小数点以下は切り捨て）

② 母親クラブ・子育てサロン運営のための情報交換会

平成28年度に実施した「子育てヒント講座」で把握した子育て関係者のニーズを基に、子育て関係者の負担軽減を目的とした講座を開催しました。

講座の開催にあたっては意見交換を行い、今後の社協の子育て支援の在り方を検討できるよう、区内子育て関係者の新たなニーズを調査しました。

期 日	内 容	会 場
3月12日	① 楽しく覚えよう元気っ子体操、誰でも作れる簡単おもちゃ ② 情報交換会 ③ 質問コーナー 参加者：9名	多摩区役所 第1第2 学習室

③ 母親クラブへの助成と支援

多摩区内7の母親クラブの活動を支援するため、各地区社会福祉協議会を通じ

て、共同募金配分金による助成（1クラブ5,000円）を行いました。

また、母親クラブに対し子育て情報の提供や入会希望者の調整等を行いました。

(2) 福祉教育の推進

区内の小・中学校での総合的な学習の時間等での福祉学習、関係機関や企業での福祉に関する研修等の相談に対して、学習や研修のプログラム作成への助言、講師として川崎市介護福祉士会や当事者団体、福祉施設の職員及び利用者の紹介、必要な車椅子・高齢者疑似体験用具等の福祉用具の貸出しと関連情報の提供を行いました。

福祉教育推進委員会では、セミナーグループ・サポートグループの2つのワーキンググループに分かれ、福祉についての啓発を目的とした各種事業に取り組みました。

① 福祉教育に関する相談・情報提供・福祉用具の貸出し

《相談件数》

18件（小学校10件、中学校4件、その他4件）

※ 1件の相談につき複数回、相談に対応

《福祉用具貸出し件数》

高齢者疑似体験セット：12件（80台）

点字器：3件（60台）

白杖セット：3件（13台）

妊婦体験ジャケット：5件（5台）

段差スロープセット：1件

携帯用段差スロープ：2件

※ 1件の申請で複数台の貸出しを行う場合があるため、「貸出件数」と「貸出台数」の数値は異なる

※ 車椅子の貸出しについては、17, 18頁に掲載

② 福祉教育推進委員会

ア 福祉教育推進委員会

福祉教育推進のための各種事業に取り組む上で、事業の方向性や課題を検討する場、及び各ワーキンググループの情報交換の場として開催しました。

期 日	内 容	会 場
4月21日	① 平成28年度事業報告について ② 平成29年度事業計画について ③ 各グループの活動について ・セミナーグループ ・サポートグループ 出席：14名	福祉パル たま
11月17日	各ワーキンググループ活動の中間報告について ・セミナーグループ ・サポートグループ 出席：15名	福祉パル たま

3月5日	① 各ワーキンググループ活動の報告、反省について ② 平成30年度事業計画（案）について 出席：14名	福祉パル たま
------	---	------------

イ 福祉教育セミナーグループ

福祉についての理解と啓発を図ることを目的に、区域での福祉教育セミナー、小地域での福祉教育セミナーを各1回開催しました。

区域版セミナーでは、福祉に関心を持ってもらい、福祉についての理解者・支援者を増やすためのきっかけになるような場、そしてその気づきを地域に広げることを目的として、「食」と「心」を支えるフードバンクかわさきをテーマに実施しました。

また、小地域版セミナーでは、社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団「KFJ多摩 はなもも・はなみずき」にご協力いただき、地域の障害者福祉施設を地域住民に知ってもらい、施設と地域の繋がり作りの一助となることを目指した内容で開催しました。

《グループ会議》

期 日	内 容	会 場
6月2日	① 区域版セミナーについて ② 小地域版セミナーについて 出席：10名	福祉パル たま
7月7日	① 区域版セミナーについて ② 小地域版セミナーについて 出席：9名	福祉パル たま
9月1日	① 区域版セミナーについて ② 小地域版セミナーについて 出席：9名	福祉パル たま
12月8日	① 小地域版セミナーについて ② 次年度に向けて 出席：8名	福祉パル たま

《福祉教育セミナー区域版》

期 日	内 容 等	会 場
11月9日	「食」と「心」を支えるフードバンクかわさき ① 講話 ② グループワーク 講師 フードバンクかわさき 代表 高橋 実生 氏 出席：47名（他、委員11名）	多摩市民館 大会議室

《福祉教育セミナー小地域版》

期 日	内 容	会 場
2月6日	障害者施設を訪れてみよう！！ KFJ多摩 はなもも・はなみずき ① 施設紹介 ② 施設見学 ③ 話題提供・グループ懇談 出席：24名（他、委員10名 等）	KFJ多摩 はなもも・ はなみずき

ウ 福祉教育サポートグループ

区内の教職員と区内で福祉学習に携わっている方（ゲストティーチャー）が交流できる機会を設け、福祉の学習について正しく理解するとともに福祉教材の正しい活用法を理解し、今後の福祉学習に活かすことを目的に、「教職員との福祉学習についての交流会」を実施しました。

また、親子参加を通じて「子ども」と「保護者」とが共通した体験をすることで、家庭内での会話から福祉についての学びの重ね合わせが図られるとともに、保護者に対して子ども達が現在学んでいる福祉の学習について知ってもらう機会を作ることを目的に、「福祉教育親子参加講座」を実施しました。

《グループ会議》

期 日	内 容	会 場
5 月 11 日	① 教職員との福祉学習についての交流会について ② 福祉教育親子参加講座について 出席：7 名	福祉パル たま
6 月 14 日	① 教職員との福祉学習についての交流会について ② 福祉教育親子参加講座について 出席：8 名	福祉パル たま
8 月 8 日	① 教職員との福祉学習についての交流会の反省について ② 福祉教育親子参加講座について 出席：8 名	福祉パル たま

《教職員との福祉学習についての交流会》

期 日	内 容	会 場
6 月 29 日	① 第一部 講話 「福祉教育って何？～学習プログラムの事例紹介～」 ・福祉用具の説明・体験（教職員） ・情報交換会（福祉関係団体） ② 第二部 交流会 講師：高木 寛之 氏 （公立大学法人 山梨県立大学 人間福祉学部講師） 参加者：15 名（教職員 8 名、福祉関係団体 7 名）	多摩市民館 大会議室

《福祉教育親子参加講座》

期 日	内 容	会 場
9 月 30 日	「きこえないってどういうこと？親子で手話体験！！」 ① きこえない人はだれ？ ② きこえない人はどうやってコミュニケーションをとるの？ ③ こんなときはどうする？ ④ きこえない人はどうやって生活しているの？ ⑤ 手話をやってみよう！ 講師：手話サークル山びこ 参加者：38 名（子ども 22 名、保護者 16 名）	多摩市民館 第 1 会議室

《校長会での事業説明》

期 日	内 容	会 場
4 月 24 日	中学校校長会 ・教職員との福祉学習についての交流会について	中野島 中学校
5 月 2 日	小学校校長会 ・教職員との福祉学習についての交流会について	生田出張所
8 月 31 日	小学校校長会 ・福祉教育親子参加講座について	生田出張所

7 在宅福祉活動事業

(1) 移送・送迎サービス事業の実施

多摩区内で在宅生活をされ、かつ、家庭における送迎や公共交通機関を利用することが困難な移動制約者を対象に、①運転ボランティアによる福祉車両を使用した移送サービス、②ボランティアの自家用車を使用した送迎サービス、③福祉車両の貸出し等の移動支援を行いました。

移送・送迎サービス事業運営委員会では、事業の活動状況、ボランティア育成状況等について討議し、抱えている課題と今後の事業の方向性についての協議をすすめ、送迎サービスを3月31日をもって廃止することとなりました。なお、送迎サービスの利用者は今後は移送サービスを利用していただくことになりました。

運転ボランティアの養成にあたっては、移動支援に関するニーズの増加に対応できるよう、幸区社会福祉協議会、宮前区社会福祉協議会及び麻生区社会福祉協議会との共催で「国土交通省認定 福祉有償運送認定講習」を開催しました。

＜平成 29 年度 活動件数＞

	移送サービス	送迎サービス	車両貸出
4 月	8	15	4
5 月	3	13	4
6 月	4	14	4
7 月	4	10	4
8 月	5	12	3
9 月	2	13	4
10 月	4	11	4
11 月	2	15	4
12 月	7	10	4
1 月	6	12	4
2 月	11	7	4
3 月	11	9	4
年度計	67	141	47

① 移送・送迎サービス事業運営委員会の開催

期 日	内 容	会 場
9 月 7 日	① 平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画 ② 平成 29 年度上半期報告について ③ 送迎サービス事業の今後のあり方について 出席：8 名	多摩市民館
11 月 24 日	① 平成 29 年度活動状況について ② 送迎サービス事業移行に伴う移送サービス事業実施要綱改正（案）について ③ 利用者への周知について 出席：7 名	福祉パル たま

② 福祉有償運送認定者講習（幸区社協・宮前区社協・麻生区社協との共催）

期 日	内 容	会 場
11 月 11 日 11 月 12 日	福祉有償運送運転者養成講習及びセダン型等運転者養成講習 参加者：25 名	福祉パル みやまえ

③ 運転ボランティアグループ「多摩 21」との連携

運転ボランティアグループ「多摩 21」と連携して、移送・送迎サービス事業の安全で安定したサービス運営を図るとともに、新規ボランティアの募集及び養成を行いました。

④ 移送・送迎サービス事業の見直し

今後の事業のあり方について、第 3 期地域福祉活動計画中間見直しにおいて検討し、移送サービスについては必要な方へ必要なサービスが提供できるような運用を継続し、送迎サービスは運営委員会及び多摩 21 定例会において意見をいただき、廃止することとなりました。

(2) 車椅子の貸出し

障害や高齢、病気やけが等で外出が困難な区民の生活上の便宜や社会参加を促進するため、また、区内の学校で行う福祉教育での体験学習のために、車椅子の貸出しを行いました。車椅子を管理していく上では、傷害保険・賠償責任保険に加入するとともに、随時メンテナンスを行い、破損や劣化が見られる物については廃棄及び入替えを行いました。

<貸出件数・台数>

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	8	14	11	11	8	14	20	13	17	9	12	22	159
台数	12	19	15	11	8	26	37	23	26	16	25	29	247

利用者状況	障害者（児）	19
	高齢者	96
	病気	15
	けが	22
	福祉教育等その他	95

利用目的	通院	58
	通学	7
	旅行	21
	買い物	5
	行事への参加	38
	福祉教育等その他	118

8 共同募金配分金事業

共同募金の配分を受け、各地区社会福祉協議会の支援、地域福祉の推進のために開催される行事への助成を行った他、地域福祉を推進するために本会が行う各種事業の費用の一部または全部を配分金より支出し、有効的に活用しました。

(1) 配分内容および配分金額

種別	配分内容	配分金額
一般	区社協だより「多摩」の発行	602,980 円
	ボランティアセンターの運営	59,351 円
	多摩区民祭への助成	60,000 円
	たまたま子育てまつりへの助成	200,000 円
	多摩ふれあいまつりへの助成	200,000 円
	社会を明るくする運動多摩区推進委員会への助成	60,000 円
	福祉教育推進委員会の開催	341,784 円
	多摩区民祭への参加	17,071 円
年末	年末慰問金配布事務経費	91,667 円
	母親クラブ活動への助成	50,000 円
	地区社会福祉協議会活動への助成	3,775,000 円
	移送・送迎サービス事業の実施	517,726 円
	ボランティアセンターの運営	214,515 円

(2) 年末たすけあい運動配分事業

共同募金運動の一環として行われている「年末たすけあい運動」については、「年末たすけあい運動配分委員会」において配分等の検討を行いました。福祉ニーズを持つ世帯からの申請に基づいて、民生委員児童委員の協力により1世帯5,000円の配分を行いました。また、民生委員児童委員のPR用のパンフレットも併せて配布しました。

① 年末たすけあい運動配分委員会の開催

期 日	内 容	会 場
7 月 19 日	① 正副委員長の選出 ② 平成 28 年度年末たすけあい運動 募金および配分結果について ③ 平成 29 年度年末たすけあい運動配分計画(案)について ④ 平成 29 年度年末たすけあい運動「慰問金」申請(案)について 出席：16 名	福祉パル たま
12 月 12 日	平成 29 年度多摩区年末たすけあい募金の配分について 出席：17 名	福祉パル たま

② 年末慰問金配分実績（一世帯当たり 5,000 円）

種 別	配分件数	配分金額
身体障害者 1 級世帯	315 世帯	1,575,000 円
身体障害者 2 級世帯	157 世帯	785,000 円
知的障害者世帯（療育手帳 A）	87 世帯	435,000 円
精神障害者世帯（1 級）	10 世帯	50,000 円
要介護高齢者世帯（要介護 4）	24 世帯	120,000 円
要介護高齢者世帯（要介護 5）	36 世帯	180,000 円
合 計	629 世帯	3,145,000 円

9 ボランティア活動振興事業

(1) 多摩区ボランティアセンター

① 多摩区ボランティアセンター運営委員会

期 日	内 容	会 場
4 月 13 日 (第 1 回)	① 平成 29 年度事業計画について ② 平成 29 年度ボランティアセンター運営委員会について <各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2017 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 <その他> 相談対応状況について 出席：運営委員 15 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま
5 月 11 日 (第 2 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2017	福祉パル たま

期 日	内 容	会 場
	④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ ボランティア交流会 ⑦ 運営委員研修会 <その他> ① 相談対応状況について 出席：運営委員 15 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	
7 月 14 日 (第 3 回)	<新担当理事・委員紹介> <各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2017 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ ボランティア交流会 <その他> ① 相談対応状況について 出席：運営委員 14 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま
9 月 14 日 (第 4 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2017 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ ボランティア交流会 ⑧ 運営委員研修会 <その他> ① 相談対応状況について 出席：運営委員 16 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま
10 月 12 日 (第 5 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2017 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ ボランティア交流会 ⑧ 運営委員研修会 <その他> ① 相談対応状況について ② 共同募金について 出席：運営委員 17 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま

期 日	内 容	会 場
11 月 9 日 (第 6 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ ボランティア情報誌「たまぼら」 ④ ボランティア交流会 ⑤ 運営委員研修会 <その他> ① 相談対応状況について ② ボランティアコーディネーター研修会 出席：運営委員 13 名 担当理事 1 名 事務局 1 名	福祉パル たま
1 月 11 日 (第 7 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2018 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ 大学生交流会 ⑧ 運営委員研修会 <次年度計画について> <その他> ① 相談対応状況について 出席：運営委員 16 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま
2 月 8 日 (第 8 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2018 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ 大学生交流会 ⑧ 運営員研修会 <次年度計画について> <その他> ① 市社協・区社協ボランティアセンター運営委員懇談会について ② 相談対応状況について 出席：運営委員 16 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま

期 日	内 容	会 場
3 月 8 日 (第 9 回)	<各担当事業について> ① ボランティア入門講座 ② お話し相手（傾聴）ボランティア講座 ③ チャレボラ 2018 ④ ボランティア情報誌「たまぼら」 ⑤ 相談支援事業 ⑥ 災害ボランティア事業 ⑦ 運営委員研修会 <次年度計画について> <その他> ① 相談対応状況について 出席：運営委員 17 名 担当理事 1 名 事務局 2 名	福祉パル たま

② 講座開催事業

広く区民を対象とし、ボランティアを増やすことを目的に講座を開催しました。ボランティア活動の意義や理解を深めるとともに、必要な技術の習得が得られるような機会や場の提供を図りました。

講座は、ボランティア活動者のお話や施設体験の場を設定するなど、具体的なボランティア活動の「やりがい」や「楽しさ」などが伝わるような内容を企画し、ボランティア活動への一步を踏み出せるよう努めました。

ア ボランティア入門講座の開催

これからボランティアを行ってみたいと考えている人に向けて、高齢者施設での体験も含めた形式で研修会を開催しました。

また、ボランティアを受け入れている施設を対象とした、ボランティア受入れの意義を再確認し、ボランティアに気持ちよく活動してもらえる施設になるための講座を開催しました。

期 日	内 容	会 場
7 月 25 日	講座：「ボランティア受入れのポイント」 講師：後藤 麻理子 氏 (日本ボランティアコーディネーター協会事務局長) 出席：受講者 5 名 運営委員 5 名 事務局 1 名	福祉パル たま
10 月 16 日	講座：「高齢者施設ボランティア入門講座」 講師：多摩区認知症キャラバンメイトの会「たまのわ」 窪田 孝司 氏 (ボランティアセンター運営委員副委員長) 出席：受講者 10 名 運営委員 7 名 事務局 1 名	福祉パル たま
10 月 26 日～ 11 月 15 日	高齢者施設でボランティア体験 出席：体験者 7 名	菅の里 三田あすみの丘 上布田つどいの家

期 日	内 容	会 場
11 月 13 日	高齢者施設ボランティア入門講座 まとめの会 出席：受講者 3 名 運営委員 4 名 事務局 2 名	福祉パル たま
3 月 3 日	講座：知的障害者疑似体験をしてみませんか？ ～地域で共に暮らすために～ 講師：ピース&ピース(知的障害啓発グループ) 出席：受講者 42 名 運営委員 9 名 事務局 3 名	福祉パル たま

イ お話し相手（傾聴）ボランティア講座の開催

《お話し相手（傾聴）ボランティア入門講座》

区内で活動するお話し相手（傾聴）ボランティアを増やすことを目的に、全 4 回の講座を開催しました。より多くの方に参加していただけるように、他機関による研修会の時期などを考慮して、例年より早い時期に開催しました。講座の 4 回目には、区内で活動している傾聴ボランティアグループ「みみちゃんの会」、「きぼう」や、前年の受講生による自主グループ「クローバーの会」の方たちに傾聴ボランティア活動の実体験をお話ししていただきました。

期 日	内 容	会 場
6 月 22 日 6 月 29 日 7 月 6 日 7 月 13 日	お話し相手(傾聴)ボランティア入門講座 (全 4 回) 講師：黒田 敏郎 氏・島田 律子 氏 (NPO 法人 P.L.A) みみちゃんの会、きぼう、クローバーの会 出席：第 1 回 受講者 23 名 運営委員 4 名 第 2 回 受講者 22 名 運営委員 4 名 第 3 回 受講者 21 名 運営委員 3 名 第 4 回 受講者 18 名 運営委員 4 名	福祉パル たま

《お話し相手（傾聴）ボランティア施設体験》

お話し相手（傾聴）ボランティア入門講座受講生が、今後のボランティア活動に向けて実際の活動に触れ、一人でも多くの方が今後のボランティア活動につながるよう施設体験の場を設けました。

また、入門講座と施設体験を両方受講された方に、受講証明書を発行しました。

期 日	内 容	会 場
7 月 26 日	事前説明会 受講者 12 名 運営委員 1 名	福祉パル たま
8 月 10 日～ 9 月 12 日	施設体験 フェリエドゥ稲田、そんぼの家生田、そんぼの家中野島 ガーデン、エスペランサ登戸、しゅくがわらデイサービス センター、なごやか向ヶ丘遊園、にっこり会、上布田 つどいの家、遊花園 延べ体験者数 32 名	区内の協力 施設・団体 (9 か所)

期 日	内 容	会 場
9 月 13 日	施設体験振返り 受講者 14 名 運営委員 1 名	福祉パル たま

《お話し相手（傾聴）ボランティアフォローアップ講座》

お話し相手（傾聴）ボランティア入門講座の受講生や区内で傾聴ボランティア活動を行っている方を対象に、より円滑に活動が行えるようフォローアップのための講座を開催しました。

期 日	内 容	会 場
2 月 7 日	講師：黒木 敏郎 氏・島田 律子 氏 (NPO 法人 P.L.A) 出席：受講者 7 名 運営委員 3 名 事務局 1 名	福祉パル たま

ウ 「チャレボラ2017」の開催

川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センターや関係機関と協力し、小・中・高・大学生を対象に夏休みを利用したボランティア体験講座を開催しました。

多摩区では、二ヶ領用水清掃体験・灯ろう作り体験、視覚障害者ボランティア体験(サウンドテーブルテニス、点字)を通じて、ボランティア活動や地域活動に興味を持ってもらうことを目的に3日間開催しました。

期 日	内 容	会 場
7 月 22 日	ボランティア体験：二ヶ領用水清掃ボランティア体験& 灯ろう作り体験 講師：宿河原堀を愛する会 宿河原町会 岡本 次郎 氏 出席：参加者 15 (小学生 11 名、中学生 2 名、高校生 2 名) 運営委員 5 名 事務局 2 名	二ヶ領用水 ・ 川崎市緑化 セ ン タ ー
7 月 28 日	ボランティア体験：視覚障がい者と卓球・点字 講師：川崎S T Tクラブ、里の芽会 川崎市視覚障害者情報文化センター 出席：参加者 14 名 (小学生 9 名、中学生 4 名、高校生 1 名) 運営委員 5 名 事務局 2 名	多摩川の里 身体障害者 福 祉 会 館
8 月 12 日	ボランティア体験： 二ヶ領用水清掃ボランティア体験&灯ろう作り体験 講師：宿河原堀を愛する会 宿河原町会 岡本 次郎 氏 出席：参加者 7 名 (小学生 6 名、高校生 1 名) 運営委員 3 名 事務局 2 名	二ヶ領用水 ・ 川崎市緑化 セ ン タ ー

③ ボランティア情報発信事業

ボランティア活動への理解・関心を高めるとともに、ボランティア活動への参

加の促進を図るため、ボランティア活動に関する情報を広く区民に発信しました。

ア ボランティア情報誌「たまぼら」の発行

ボランティア活動に対する様々な情報の提供を通じて、ボランティア活動への理解や関心を高めることを目的に、年 4 回発行（各 2,600 部発行）し、区内の関係機関やボランティア活動希望者に送付しました。

本会のホームページにも毎号掲載し、各種イベントや多摩区福祉教育推進委員会が実施する福祉教育セミナー等で配布を行いました。

また、今年度も号外として区社協だより「多摩」との合併号を発行しました。

発 行 日	内 容	発行部数
5 月 10 日号 (第 80 号)	① お話し相手(傾聴)ボランティア入門講座のお知らせ ② 高齢者施設ボランティア入門講座開催報告 ③ 「高次脳機能障害を知っていますか」 開催報告 ④ 一芸ボランティアグループ 紹介 ⑤ たまぼらひろばのお知らせ ⑥ ボランティア募集情報 他	2,600 部
8 月 10 日号 (第 81 号)	① たまぼらひろばのお知らせ ② お話し相手(傾聴)ボランティア入門講座の開催報告 ③ 高齢者施設ボランティア入門講座のお知らせ ④ チャレボラ 2017 の開催報告 ⑤ 施設向けボランティア受入のポイント開催報告 ⑥ ボランティア募集情報 他	2,600 部
11 月 10 日号 (第 82 号)	① ウォーキング講座のお知らせ ② お話し相手(傾聴)ボランティアフォローアップ講座のお知らせ ③ 大学生を対象としたボランティアに対する意識を知るための交流会の開催報告 ④ 高齢者施設ボランティア入門講座開催報告 ⑤ たまぼらひろばのお知らせ ⑥ ボランティア募集情報 他	2,600 部
2 月 10 日号 (第 83 号)	① ボランティア入門講座「知的障害疑似体験をしよう！」のお知らせ ② お話し相手(傾聴)ボランティアフォローアップ講座の開催報告 ③ ボランティアセンター運営委員公募 ④ たまぼらひろばのお知らせ ⑥ ボランティア募集情報 他	2,600 部
号外 区社協だより「多摩」	① たまぼらひろばのお知らせ ② お話し相手(傾聴)ボランティア入門講座の開催報告 ③ チャレボラ 2017 の開催報告 ④ 一芸ボランティア募集のお知らせ ⑤ たまぼら配布ボランティア募集のお知らせ	6,800 部

《ボランティア情報誌「たまぼら」配布ボランティア》

「たまぼら」に配布ボランティア募集記事の掲載と、ボランティア講座受講生に対して配布ボランティア募集の案内を行いました。また、平成 30 年 1 月 27

日にたまぼら配布ボランティア養成を目的とした「ウォーキング講座」を開催し、2名の登録があり、今年度は9名の方が配布ボランティアとして活動しました。

④ ボランティア相談支援事業

ボランティア活動に関する相談を受け付けることで、活動の推進や支援を図りました。

ア ボランティア相談の充実・強化

区民・関係機関等から受けた相談を集計し、多摩区ボランティアセンター運営委員会に報告しました。この報告を基に、ボランティアセンターにおける講座の企画に活かすとともに、ボランティアニーズの共有化を図りました。

＜年間相談件数＞

- ・ボランティアしたい方の相談：101件
- ・ボランティア受け入れ希望者の相談：70件

イ 「たまぼらひろば」の開催

多摩区ボランティアセンター運営委員が、ボランティアを「これからをはじめの方」や「はじめたばかりの方」に対して相談や情報提供を行うことで、ボランティアの初心者がボランティア活動に定着してもらうことを目的に開催しました。

今年度は年間10回開催し、パサージュ・たまでの開催を基本として、土曜日に福祉パルたまで開催するなど、参加者が参加し易い工夫をしました。

多摩区役所1階アトリウムで開催されているパサージュ・たまでは、相談ブースを設け、チラシの配布やボランティア情報の提供等を行いました。

期 日	内 容	会 場
4月18日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者2名 運営委員2名 事務局1名	パサージュ・たま
5月11日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者4名 運営委員2名 事務局1名	パサージュ・たま
6月27日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者1名 運営委員4名 事務局1名	パサージュ・たま
7月15日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者1名 運営委員1名 事務局1名	福祉パルたま
9月12日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者1名 運営委員0名 事務局1名	パサージュ・たま

10月14日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者2名 運営委員1名 事務局1名	福祉パル たま
11月7日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者6名 運営委員2名 事務局1名	パサージュ・ たま
12月7日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者3名 運営委員3名 事務局1名	パサージュ・ たま
1月11日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者2名 運営委員2名 事務局1名	パサージュ・ たま
3月20日	ボランティア活動の注意事項 個別相談等 出席：参加者1名 運営委員4名 事務局1名	福祉パル たま

⑤ 災害ボランティア活動の推進

ア 災害ボランティアセンターの設置シミュレーション訓練の実施

本年度より区ごとで開催となった総合防災訓練や、川崎市社会福祉協議会主催のボランティアコーディネーター研修「常設型浦安市ボランティアセンターについて」に参加し、災害ボランティアセンターの役割検討の一助といたしました。

また、多摩区災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練を開催し、災害ボランティアセンターの立ち上げ時の動きを確認いたしました。

期 日	内 容	会 場
11月11日	多摩区総合防災訓練 内容：避難所運営訓練・防災啓発 出席：事務局1名	生田中学校 体育館・創作センター
12月8日	主催：川崎市社会福祉協議会 内容：ボランティアコーディネーター研修「常設型浦安市ボランティアセンターについて」 出席：運営委員4名 事務局3名	川崎市総合センター6階研修室A
3月8日	多摩区災害ボランティアセンター設置訓練 内容：首都直下型地震発生を想定した災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練 出席：運営委員16名 事務局2名	福祉パル たま 研修室

⑥ ボランティアの交流

《大学生を対象としたボランティアに対する意識を知るための交流会の開催》

大学生を対象としたボランティアに対する意識を知るための交流会を日本女子大学人間社会学部社会福祉学科黒岩亮子准教授のご協力のもと実施しました。多くの大学生の話を聞くことができ、中にはすでにいくつものボランティアを経験している方やボランティアに対してネガティブなイメージを持っている方などから様々な意見を聞くことができました。

今後、学生へのボランティア啓発を行っていくにあたり、この交流会で知る

ことができた学生のボランティアに対するイメージや考えを活かしていきます。

期 日	内 容 等	会 場
9 月 28 日	内容 グループワーク：テーマ「ボランティアのイメージ」 ボランティアについて説明 学生によるリアクションペーパー記入 終了後、運営委員まとめ 出席：学生約 80 名 運営委員 6 名 事務局 2 名	日本女子大 学 15 号教室

⑦ ボランティアセンター運営委員に対する知識と意識の向上

《ボランティアセンター運営委員研修会の実施》

多摩区内でボランティアに携わっている組織・団体の活動を理解し、今後の事業に役立てることを目的として、運営委員研修会を実施しました。

期 日	内 容	会 場
11 月 2 日	内容：施設におけるボランティア受入について 講師：福）一廣会特別養護老人ホーム金井原苑 依田施設長・穴吹ボランティアコーディネーター 出席：運営委員 13 名、事務局 2 名	特別養護老 人ホーム金 井 原 苑

10 福祉パルたま受託運営事業

(1) 研修室及びボランティアコーナーの貸出し

川崎市から「福祉パルたま」の管理運営業務を受託し、地域福祉活動・ボランティア活動の拠点施設として、研修室及びボランティアコーナーの貸出しを行いました。（詳細は 37～40 頁のとおり）

	年間利用件数	年間延べ利用者数
研修室	364 件	7,880 人
ボランティアコーナー	110 件	615 人

(2) ボランティア活動等に必要な機材・機器の貸出し

研修室及びボランティアコーナーの利用と併せて、印刷機等の機材・機器の貸出しを行いました。特に平成 28 年 2 月に導入した印刷機については、利便性が高いことから 805 件と多くの団体に利用されました。

(3) 福祉パルたまボランティアコーナーの全面改装

福祉パルたまを活動拠点とする団体・グループの皆様がより活用しやすい場所となるよう、平成 30 年 3 月に福祉パルたまのボランティアコーナーを全面改装いたしました。

11 老人いきいの家指定管理事業

川崎市から指定管理者として第2期に引き続き、平成26年度から5年間の指定を受け、「老人いきいの家運営委員会」とともに、区内7箇所の老人いきいの家の管理・運営を行いました。

また、川崎市と連携し、適時、施設内の備品等の修繕を行い、老人いきいの家を会場とした川崎市主催事業「いきい元気ひろば」の実施にも協力しました。様子が気になる利用者については、管理人から地域包括支援センター等に連絡し、必要なサービス利用につなげるよう努めました。

夜間休日の施設開放については、委託先であるシルバー人材センターと情報を共有し、いきいの家の適正な利用状況の把握に努めました。

(1) 利用状況

団体利用者数 59,921 名
個人利用者数 12,254 名 ※詳細は41頁のとおり

(2) 老人いきいの家管理人研修会の開催

区内7箇所の老人いきいの家の管理人を対象として、管理人の資質向上を目指した研修会を実施しました。

期 日	内 容	会 場
11月28日 29日	① 事例検討（グループディスカッション・より良い老人いきいの家の運営のために） ② 情報交換 出席：21名（28日もしくは29日のいずれかに出席）	福祉パルたま
2月27日 28日	① 普通救命講習 ② AEDの使い方について 出席：18名（27日もしくは28日のいずれかに出席）	多摩消防署

(3) 老人いきいの家代替臨時職員（アルバイト）研修の開催

老人いきいの家代替臨時職員（アルバイト）を対象に資質向上を目指した研修会を実施しました。

期 日	内 容	会 場
2月27日 28日	① 普通救命講習 ② AEDの使い方について 出席：13名（27日もしくは28日のいずれかに参加）	多摩消防署

(4) ふくし寄合処たまの開催

誰でも気軽にお越しいただける居場所と相談機能を兼ね備えた「ふくし寄合処たま」を区内4館（登戸・長尾・中野島・南菅）の老人いきいの家にて月1回実施しました。

その中で相談等を受けることにより、地域住民の福祉的ニーズの積極的把握や、関係機関の担当職員（地域みまもり支援センター・地域包括支援センター）との課

題共有や情報交換等課題解決に努めました。

	登戸		中野島		南菅		長尾	
開催月	参加者数	関係機関	参加者数	関係機関	参加者数	関係機関	参加者数	関係機関
4月	3	1	5	0	1	1	1	1
5月	4	1	7	1	0	1	-	-
6月	3	1	2	0	1	1	0	1
7月	1	0	5	0	5	2	0	1
8月	2	1	6	2	4	1	0	1
9月	1	0	7	0	4	1	3	1
10月	3	0	3	1	-	-	0	1
11月	1	0	7	0	2	1	2	1
12月	3	1	5	0	3	1	3	1
1月	2	1	5	0	2	1	-	-
2月	1	1	4	0	4	1	5	1
3月	2	1	4	0	4	1	2	1
合計	26	8	60	4	30	12	16	10

※関係機関；地域みまもり支援センター・地域包括支援センター

(5) 世代間交流

近隣の保育園や小・中学校からの見学や訪問の受入れ、交流を行いました。また、こども文化センターとの合築になっている老人いこいの家においては、子供たちと老人いこいの家の利用者が施設の行事・お祭りや囲碁等の活動を通じて交流を図りました。

(6) 地区社会福祉協議会会長・老人いこいの家運営委員長合同会議の開催

期 日	内 容	会 場
1月24日	① 講話「多世代交流事業の今後の方向性について」 ② 平成29年度区内老人いこいの家の運営について ③ 老人いこいの家公開講座について 出席：11名	福祉パル たま

(7) 公開講座の開催

広く地域の皆様に老人いこいの家を知っていただき、これまで老人いこいの家を利用したことがない方にも気軽に足を運んでいただくきっかけ作りとして、各館において公開講座を開催しました。

期 日	内 容	会場(老人いこいの家)
1月30日(火)	「トラビックで交通安全！」 講師：多摩警察署 参加者：12名	杵形
1月23日(火)	「知って納得 相続・遺言」 講師：司法書士 福島 衛氏 参加者：15名	中野島

①2月 5日(月) ②2月 6日(火) ③2月23日(金)	「口腔ケアでお口のアンチエイジング」 講師：歯科医師 大亀泰久氏① 岡本恭子氏②③ 歯科衛生士 林加代子氏① 志村邦恵氏②③ 筒井美喜氏①～③ 参加者：合計 30 名	①南菅 ②錦が丘 ③長尾
①10月4日(水) ②11月14日(火) ③1月26日(金) ④2月22日(木)	「アロマのチカラでこころと身体のバランスを整えよう」 講師：AEJA 認定アロマアドバイザー・アロマインストラクター 関あや子氏 参加者：合計 56 名	①長尾 ②登戸 ③菅 ④登戸
①10月17日(火) ②11月2日(木)	「脳トレや料理プログラム体験で楽しく認知症予防」 講師：東京ガス㈱ 秋田恵子氏 参加者：合計 35 名	①枳形 ②菅

12 老人いこいの家ミニデイケアサービス受託経営事業

川崎市からの受託により、区内4館（登戸・長尾・菅・中野島）の老人いこいの家において、ボランティアグループによるミニデイケアサービス事業を各館年間12回実施しました。

13 生活福祉資金貸付業務受託事業

神奈川県社会福祉協議会から受託し、生活福祉資金貸付制度の相談及び貸付業務を行いました。

今年度は、生活福祉資金の貸付けに関する相談が150件ありましたが、貸付決定へと繋がった件数は20件でした。貸付けに繋がらなかった相談に関しては、他機関の紹介や情報提供等の対応を行いました。

なお、貸付や償還の延べ相談件数は2,306件でした。延べ相談件数の内訳は42頁のとおりです。

(1) 貸付決定状況

資 金 種 別	件 数	貸付決定額
総合支援資金 (生活支援費)	0 件	0 円
総合支援資金 (住宅入居費)	0 件	0 円
総合支援資金 (一時生活再建費)	0 件	0 円
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 円
緊急小口資金	6 件	524,000 円

福祉費	4 件	295,000 円
教育支援資金	10 件	7,803,000 円
合 計	20 件	8,622,000 円

(2) 生活福祉資金貸付調査委員会

期 日	内 容	会 場
4 月 6 日	① 委員長の選出および副委員長の指名について ② 平成 28 年度生活福祉資金貸付状況等の報告について ③ 平成 28 年度生活福祉資金民生委員活動費の報告について ④ 民生委員による生活福祉資金借受世帯状況把握の集計報告について 出席：10 名	福祉パル たま
11 月 6 日	① 平成 29 年度上半期生活福祉資金貸付状況等報告について ② 平成 28 年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告について ③ 生活福祉資金手引きおよび収入基準の配布について 出席：9 名	福祉パル たま
3 月 9 日	① 平成 29 年度生活福祉資金貸付状況等報告について ② 平成 29 年度民生委員活動費報告書について ③ 生活福祉資金償還金職権支払免除について ④ 民生委員による生活福祉資金借受世帯状況把握に係る集計結果について 出席：10 名	福祉パル たま

14 日常生活自立支援事業（多摩区あんしんセンター）

川崎市社会福祉協議会から「日常生活自立支援事業」を受託し、高齢者・障害者で、自身で福祉サービスの利用契約や日常的な金銭管理を行うことに不安のある方が、地域で自立した生活が送れるよう、①福祉サービスの利用援助、②日常的な金銭管理、③書類等の預かり等のサービスを行いました。

新規相談ケースについて調査を行い、必要なケースについては川崎市社会福祉協議会川崎市あんしんセンターの審査にかけ、その決定に基づき支援を行いました。

専門員及び生活支援員については、全国社会福祉協議会、神奈川県社会福祉協議会、川崎市社会福祉協議会で開催される研修へ積極的に参加し、職員の資質向上に努めました。（あんしんセンター事業実績は 43 ページのとおり）

15 金品援護事業

(1) 寄付金品の受入れ及び配分

区民の方や団体等から寄付金品を受入れ、「助成金配分委員会」に諮って第 6 種及び第 7 種会員、区内福祉施設等へ配分しました。

また、相談者からの要望に応じて区内の福祉施設等へ情報提供を行い、寄付者と受入者の橋渡しを行いました。

受 入	寄付金	18 件	1, 139, 541 円
	寄付品	5 件	小児用車いす、車いす、雑巾、DVD
配 分	寄付金	活動助成	詳細は 44 頁に掲載
		行事助成	49, 600 円 3 団体 多摩区身体障害者児団体協議会 多摩区肢体不自由者児父母の会 多摩みのりの会
	寄付品	区内福祉施設	

16 住民参加による福祉活動の推進

「地区社会福祉協議会のあり方検討委員会」において検討した報告書を区社協は「地区社協の支援指針」として、地区社協は「活動指針」として活用をしていくことといたしました。

各地区担当職員は、地区社会福祉協議会の各種会議への参加等を通じて、地区社協が主体的に地域活動へ取り組めるよう支援するとともに、日常的なかかわりや各種会議・事業活動を通じて、区内の 5 つの地区社会福祉協議会相互の連絡調整や連携を図りました。

また、第 4 期地域福祉活動計画策定にあたり、区内 5 つの地区を単位とした地域住民懇談会を開催し、住民主体の協議体としての意見聴取に努め地域福祉活動計画に反映をいたしました。

17 総合相談支援

区民や機関から寄せられる各種相談に対して、適宜、関係機関の紹介や情報提供等の対応を行いました。

各事業担当者が保有している相談対応内容を記録する相談カードについては、個人情報保護も含めた保管方法等の検討を行い、重要な個人情報等が記載されている相談カードについては鍵付書庫へ保管しています。

また、平成 28 年度に総合相談対応記録のデータ化を図ったことで、各事業担当者だけではなく地域課職員間で情報共有を行うことが可能となり、初期対応がスムーズにできる体制で相談対応を実施しました。

この他、前述の「ふくし寄合処たま」を総合相談支援の一環として位置付け、地域に出向いて積極的に相談を受け入れる体制づくりに努めました。

18 地域の団体・施設等との連携

各地区社会福祉協議会の実施する会食会・ミニデイサービス活動等への協力、地域包括支援センター及び保健福祉センターとの連携を図る中で、必要な相談・支援活動に努めるとともに、本会が把握している情報の提供、共有方法について検討しました。

また、川崎市社会福祉協議会の「地域福祉情報バンク」事業への情報提供を適宜行い、情報及び課題の共有を行いました。

この他、本会会員や各種関係機関・団体との会議や委員会において情報の共有に努めるとともに、「第4期地域福祉活動計画」にあたり本会の第1種から第10種までの各種別会議の開催・意見聴取により、地域福祉活動の推進に対する本会の方向性の確認を行いました。

理事・評議員出席会議

多摩保健所運営協議会、川崎市地区血液対策協議会、多摩区区民会議、多摩区支え合いのまちづくり推進会議、多摩市民館運営審議会、川崎市社協ボランティア活動振興センター運営委員会、多摩区民生委員推薦区会、多摩区まちづくり協議会、多摩区地域教育会議、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団評議員会 他

職員出席会議

多摩区地域ケア推進会議、多摩区要保護児童対策地域協議会実務者会議、多摩区自立支援協議会、パサージュたま運営委員会、多摩区子育て支援会議、多摩区こども総合支援連絡会議、多摩区防災連絡会議、多摩区二次避難所施設連絡会議、地域通貨たま運営委員会、リハビリ交流会実行委員会、紙ひこうき地域ネットワーク会議、ふらっと地域ネットワーク会議、川崎きた作業所・はっぴわーく地域ネットワーク会議、多摩区生涯学習推進会議、多摩区支え合いのまちづくり推進会議 他

19 その他

(1) 多摩区民生委員児童委員協議会への協力支援

地区民生委員児童委員協議会の区内の連携を目的とした多摩区民生委員児童委員協議会の事務局を担い、区内の地域福祉活動の推進に深くかかわっている民生委員児童委員活動への支援を行いました。また、本年度は民生委員児童委員制度創設100周年記念の年として7月9日・10日に東京ビッグサイトにて開催され、多摩区からの小規模発表集会参加の支援などを行いました。

(2) たまわかくさ（多摩区当事者・ボランティア連絡会）への協力支援

区内を拠点に活動している福祉当事者や、ボランティアグループ等で組織している「たまわかくさ」（会員数：24団体・個人2名）の事務局として、運営委員会や研修会等を支援するとともに、当該団体の活動経費について助成を行いました。

(3) 共同募金運動への協力支援

神奈川県共同募金会川崎市多摩区支会及び各地区分会と協力し、区内の共同募金運動を推進しました。

共同募金（一般募金）実績額 13,177,264 円

年末たすけあい募金実績額 8,063,143 円

(4) 川崎市高齢者フリーパス交付事務

川崎市社会福祉協議会から川崎市高齢者外出支援乗車事業を受託し、川崎市高齢者フリーパスの販売業務を行いました。

<交付件数>

() 内は福祉パス

月	4	5	6	7	8	9	計
件数	327 (85)	303 (57)	403 (80)	311 (49)	299 (50)	299 (45)	
月	10	11	12	1	2	3	3,804 (747)
件数	310 (49)	286 (34)	286 (49)	284 (40)	258 (29)	438 (180)	

附 属 明 細 書

平成 29 年度 助成事業

(1) 地域福祉活動費助成(賛助会費原資による)

地区名	登戸	菅	中野島	稲田	生田	合計
助成額	731, 569	517, 467	254, 635	698, 663	1, 472, 267	3, 674, 601

※賛助会費募集実績額の約 70%

(2) ふれあい活動支援事業費助成(会食・配食・ミニデイサービス活動)

活動内容	実施団体	助成額
会食会	稲田地区社会福祉協議会	135, 000
	特定非営利活動法人秋桜舎コスモスの家（会食会）	215, 000
	特定非営利活動法人たすけあい多摩	131, 000
	登戸地区社会福祉協議会	135, 000
	菅地区社会福祉協議会 老人会食委員会	144, 000
	中野島会食会委員会	135, 000
	生田地区社会福祉協議会	125, 000
	ほがらか会	105, 000
配食	特定非営利活動法人秋桜舎コスモスの家（配食会）	275, 000
ミニデイ	多摩みのりの会	179, 000
	合 計	1, 579, 000

(3) 地域福祉貢献事業起業助成(子ども食堂・認知症カフェ等式企業団体)

内容	団体名	助成額
地域カフェ	長沢カフェ	30, 000
子ども食堂	稲田堤@子ども食堂	30, 000
連絡交流会	多摩区認知症カフェ・地域カフェ連絡交流会	20, 000
持ち寄り文庫	特定非営利活動法人ウィメンズハウス・花みずき	20, 000
	合 計	100, 000

平成 29 年度 福祉パルたま利用状況

(1) 研修室 月別利用件数及び利用者数

① 開室可能日数

月	開室可能件数						合計			利用 率(%)
	午前	午後	夜間	平日	土曜	日曜	開室	利用 件数	利用 人数	
4 月	26	26	8	48	8	4	60	32	623	53.3
5 月	26	26	8	48	8	4	60	25	529	41.7
6 月	28	28	9	53	8	4	65	32	757	49.2
7 月	27	27	8	48	10	4	62	30	664	48.4
8 月	28	28	10	54	8	4	66	28	523	42.4
9 月	26	26	8	48	8	4	60	31	622	51.7
10 月	27	27	9	51	8	4	63	30	637	47.6
11 月	26	26	8	48	8	4	60	28	692	46.7
12 月	25	25	8	48	6	4	58	29	550	50.0
1 月	25	25	8	46	8	4	58	26	580	44.8
2 月	26	26	9	49	8	4	61	32	715	52.5
3 月	27	27	8	48	10	4	62	41	988	66.1
合計	317	317	101	589	98	48	735	364	7880	49.5

② 時間帯別件数・利用者数

月	午前		午後		夜間		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4 月	12	274	14	228	6	121	32	623
5 月	10	216	10	181	5	132	25	529
6 月	14	362	13	282	5	113	32	757
7 月	13	281	10	228	7	155	30	664
8 月	12	235	13	203	3	85	28	523
9 月	11	247	13	247	7	128	31	622
10 月	12	240	11	219	7	178	30	637
11 月	8	211	14	338	6	143	28	692
12 月	10	198	16	274	3	78	29	550
1 月	7	203	13	260	6	117	26	580
2 月	14	351	10	220	8	144	32	715
3 月	12	306	22	511	7	171	41	988
合計	135	3124	159	3191	70	1565	364	7880
利用 率 (%)	42.6	—	50.2	—	69.3	—	—	—

③ 曜日別件数・利用者数

月	平日		土曜		日曜		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	28	559	3	42	1	22	32	623
5月	25	529	0	0	0	0	25	529
6月	29	688	2	58	1	11	32	757
7月	29	654	0	0	1	10	30	664
8月	28	523	0	0	0	0	28	523
9月	28	563	3	59	0	0	31	622
10月	26	569	3	58	1	10	30	637
11月	25	631	3	61	0	0	28	692
12月	26	478	2	60	1	12	29	550
1月	24	544	2	36	0	0	26	580
2月	29	670	3	45	0	0	32	715
3月	38	890	3	98	0	0	41	988
合計	335	7298	24	517	5	65	364	7880
利用率 (%)	56.9	—	24.5	—	10.4	—	—	—

④ 利用団体別件数・利用者数

月	ボランティア		民生委員		福祉・当事者団体		福祉施設	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	19	427	2	49	1	7	0	0
5月	17	356	0	0	2	17	1	4
6月	18	457	3	83	3	84	0	0
7月	16	352	0	0	3	26	0	0
8月	13	275	0	0	0	0	0	0
9月	16	372	0	0	6	93	0	0
10月	13	326	0	0	4	75	0	0
11月	13	403	0	0	5	85	0	0
12月	5	150	0	0	5	85	0	0
1月	15	375	0	0	3	41	0	0
2月	17	380	0	0	4	58	0	0
3月	22	570	0	0	5	52	0	0
合計	184	4443	5	132	41	623	1	4

月	社協		行政		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	6	73	0	0	4	67	32	623
5月	5	152	0	0	0	0	25	529
6月	6	108	0	0	2	25	32	757
7月	11	286	0	0	0	0	30	664
8月	9	99	0	0	6	149	28	523
9月	9	157	0	0	0	0	31	622
10月	7	143	0	0	6	93	30	637
11月	6	116	0	0	4	88	28	692
12月	17	290	0	0	2	25	29	550
1月	6	140	0	0	2	24	26	580
2月	10	268	0	0	1	9	32	715
3月	12	328	0	0	2	38	41	988
合計	104	2160	0	0	29	518	364	7880

⑤ 利用内容別件数・利用者数

月	ボランティア活動		会議		講座・研修		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	11	304	13	177	5	79	3	63	32	623
5月	15	338	7	118	2	16	1	57	25	529
6月	16	387	2	48	10	239	4	83	32	757
7月	13	308	9	136	5	145	3	75	30	664
8月	9	220	12	141	3	32	4	130	28	523
9月	12	281	5	74	13	257	1	10	31	622
10月	8	228	12	199	6	142	4	68	30	637
11月	13	403	7	129	4	77	4	83	28	692
12月	3	80	18	298	3	75	5	97	29	550
1月	12	310	6	85	5	80	3	105	26	580
2月	9	248	12	201	10	256	1	10	32	715
3月	17	449	15	337	8	191	1	11	41	988
合計	138	3556	118	1943	74	1589	34	792	364	7880

(2) ボランティアコーナー 月別利用件数及び利用者数

① 利用件数・利用者数

月	開室可能件数 夜間再掲		利用件数			利用者数		
			個人	団体	合計	個人	団体	合計
4月	60	8	0	14	14	0	64	64
5月	60	8	0	9	9	0	44	44
6月	65	9	0	10	10	0	49	49
7月	62	8	0	8	8	0	49	49
8月	66	10	0	7	7	0	36	36
9月	60	8	0	8	8	0	51	51
10月	63	9	0	6	6	0	30	30
11月	60	8	0	9	9	0	63	63
12月	58	8	0	10	10	0	60	60
1月	58	8	0	4	4	0	26	26
2月	61	9	0	10	10	0	69	69
3月	62	8	0	15	15	0	74	74
合計	735	101	0	110	110	0	615	615

② 時間帯別利用件数・利用者数

月	午前		午後		夜間		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	8	35	6	29	0	0	14	64
5月	5	24	3	9	1	11	9	44
6月	6	36	2	6	2	7	210	49
7月	5	31	3	18	0	0	8	49
8月	6	35	1	1	0	0	7	36
9月	5	32	3	19	0	0	8	51
10月	4	23	2	7	0	0	6	30
11月	5	36	3	15	1	12	9	63
12月	8	51	1	5	1	4	10	60
1月	3	15	1	11	0	0	4	26
2月	5	30	5	39	0	0	10	69
3月	8	37	5	24	2	13	15	74
合計	68	385	35	183	7	47	110	615

平成 29 年度 老人いこいの家利用状況

上段は団体利用人数(団体利用数)・下段は個人利用人数

月(上半期) 開所日数	4 月 24	5 月 24	6 月 26	7 月 25	8 月 26	9 月 25	合計
月(下半期) 開所日数	10 月 25	11 月 24	12 月 23	1 月 23	2 月 23	3 月 26	年間開所 294 日
登戸	504(45)	420(42)	583(50)	481(44)	392(39)	444(44)	団体利用
	189	180	186	129	175	147	5412 (512)
	381(41)	461(45)	339(39)	502(38)	462(44)	443(41)	個人利用
	153	148	141	148	222	164	1982
長尾	575(48)	631(48)	865 (52)	651(50)	429 (41)	639(48)	団体利用
	93	71	78	84	80	87	7342 (612)
	764(55)	640(51)	499(54)	475(50)	511(52)	663(63)	個人利用
	99	76	58	55	107	118	1006
枳形	487(46)	499(40)	489(45)	439(49)	351(43)	464(49)	団体利用
	124	92	105	72	71	117	5591 (541)
	589(47)	515(47)	463(42)	433(42)	420(46)	442(45)	個人利用
	70	89	103	60	69	72	1044
錦ヶ丘	330(45)	264(37)	338(46)	284(40)	133(20)	474(45)	団体利用
	153	125	138	136	135	132	4136(465)
	362(44)	529(40)	340(37)	307(31)	387(39)	388(41)	個人利用
	168	252	188	140	200	233	2000
南菅	1095(96)	1060(96)	1174(107)	1120(106)	1098(99)	1044(101)	団体利用
	197	179	215	214	219	225	12916(1177)
	1203(95)	1085(100)	1017(90)	936(90)	1067(100)	1017(97)	個人利用
	285	199	172	153	153	201	2412
菅	1027(80)	962(75)	1017(79)	1007(78)	1017(75)	1112(83)	団体利用
	69	43	56	54	79	76	12276(961)
	1192(80)	1048(82)	964(76)	851(79)	987(81)	1092(93)	個人利用
	121	134	108	70	95	79	984
中野島	1028(56)	1021(52)	1081(57)	1039(53)	901(47)	1102(55)	団体利用
	293	243	243	232	222	230	12248(680)
	1080(61)	1114(65)	994(60)	843(54)	899(55)	1146(65)	個人利用
	228	254	204	188	217	272	2826
					団体利用人数合計 (利用団体数合計)		59, 921 (4, 948)
					個人利用人数合計		12, 254

平成 29 年度 生活福祉資金延べ相談件数

(1) 資金別相談件数

資金の種類	総合支援資金	臨時特例 つなぎ 資金	緊急小口 資金	福祉資金 教育支援資金	不動産 担保型 生活資金	生活福祉 資金以外 の相談	合計
相談件数	115	4	546	1364	88	189	2306

(2) 相談内容件数

資金の種類	制度内容問い合わせ			貸付相談			償還相談		
	面 接	電 話	その他	面 接	電 話	その他	面 接	電 話	その他
総合支援資金	9	36	6	0	0	0	1	32	31
臨時特例 つなぎ資金	1	1	0	0	0	0	0	0	2
緊急小口資金	60	269	4	11	56	12	5	74	55
福祉資金・ 教育支援資金	56	296	2	102	440	81	29	231	127
不動産担保型 生活資金	18	42	0	1	24	3	0	0	0
生活福祉資金 以外の相談	22	163	4						
合計	166	807	16	114	520	96	35	337	215

平成 29 年度 あんしんセンター事業実績

(1) 相談件数

	電話	来所	訪問	その他	合計
初回相談（実人数）	74	16	2	0	92
継続相談（延件数）	2116	289	593	17	3015
合 計	2190	305	595	17	3107

(2) 対象者性別・年齢内訳（初回相談）

	20 歳 未満	20 歳 ～	30 歳 ～	40 歳 ～	50 歳 ～	60 歳 ～	65 歳 ～	70 歳 ～	80 歳 ～	90 歳 ～	不詳	合計
男	0	2	3	9	5	5	5	7	7	1	6	50
女	0	1	5	1	6	2	2	6	10	1	7	41
不詳	0										1	1
合計	0	3	8	10	11	7	7	13	17	2	14	92

(3) 相談内容

（実人数／初回相談）

	高齢者		知的 障害者	精神 障害者	身体 障害者	その他	合計
	認知症	その他					
日常的金銭管理	8	23	7	32	7	1	78
証書等預かり							0
本事業問合せ			1				1
成年後見問合せ	1	6		4			11
相続・遺言							0
財産侵害							0
人権侵害（虐待等）							0
消費・金融・契約							0
労働・就労関係							0
施設関係							0
今後の生活設計							0
保健サービス手続							0
福祉保健問合せ							0
福祉サービス手続							0
福祉サービス苦情							0
介護・医療事項							0
代弁行為							0
その他		2					2
合 計	9	31	8	36	7	1	92

平成 29 年度 寄付金配分一覧

(単位:円)

項目	配分先	配分額
第 6 種会員（障害者等当事者団体）への活動助成金	多摩区身体障害者児団体協議会	14, 000
	多摩区肢体障害者協会	14, 000
	多摩区聴覚障害者協会	14, 000
	多摩区肢体不自由児者父母の会	14, 000
	多摩区母子寡婦福祉会	14, 000
	川崎市育成会手をむすぶ親の会多摩支部	14, 000
	泰山木の会	14, 000
	多摩みのりの会	14, 000
	川崎断酒新生会多摩支部	14, 000
	ジョイフル遊園班	14, 000
	小 計	140, 000
第 7 種会員（たまわかくさ・ボランティアグループ）への活動助成金	たまわかくさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)	80, 000
	手話サークル山びこ	14, 000
	手話サークル多摩の会	14, 000
	コスモスの会	14, 000
	てづくりおもちゃの会ありんこ	14, 000
	専修大学「樹々の会」	14, 000
	じゃりんこクラブたま	14, 000
	なごみトイライブラリー	14, 000
	ひっきいず	14, 000
	傾聴ボランティアきぼう	14, 000
	ゆきわり草	14, 000
	運転ボランティアグループ「多摩 2 1」	14, 000
	みみちゃんの会	14, 000
	多摩サポーターズ	14, 000
	ラ・メール	14, 000
	シア読み聞かせボランティアりぷりと・かわさき	14, 000
	小 計	290, 000
合 計		430, 000